



Save Our Endangered Species

— 絶滅危惧種辞典をつくろう! —

宮崎市立西池小学校 外国語科 6年生児童の作品展

プロジェクトの概要

宮崎市立西池小学校6年生は、外国語の授業で「宮崎大学の留学生に、日本の絶滅危惧種について知ってもらうために、絶滅危惧種辞典を作ろう!」というプロジェクトに取り組みました。日本の絶滅危惧種について調べ、直面する問題、自分ができること（Iメッセージ）、みんなでできること（Weメッセージ）を英語で書きました。

本学教育学部で初等英語教育法Ⅱを受講している学生たちも、その取り組みに協力しました。

単元計画（全8時間）

1時間目：大学生の話を聞いて、プロジェクトの目的を把握し、学習の見通しをもつ。

2~3時間目：絶滅危惧種の住処や直面する問題などについて英語で話す。

4時間目：絶滅危惧種の住処や直面する問題、人々ができることなどについて、短い話の概要を捉える。

5時間目：表記のルールを確認し例文を参考に書く。

6~7時間目：絶滅危惧種の住処や直面する問題、人々ができることなどについて例文を参考に書く。

8時間目：互いの作品を読み合う。

学生の協力内容

(1) 教育学部英語専修の学生と留学生によるビデオ作成

児童が、プロジェクトに取り組む目的を明確化できるよう、「留学生に日本の絶滅危惧種について知ってもらえる辞典作成に協力してほしい」と呼びかけるビデオを作成しました。モデル英作文も提供しました。

(2) 学生によるフィードバック

初等英語教育法2を受講している約120名の学生が児童の辞典を読み、評価規準に沿って内容面や言語面のよさについてコメントを書きました。

※展示している作品にも、学生のコメントを記載しています。